

校長だより

教員相互による「学び合い週間」について…授業改善に向けた取組

■教員相互による「学び合い週間」について

○本校では、5月30日（月）より、「学び合い週間」と題して、教員相互が互いの授業を見せ合い、気づいた点を指摘し合い、授業改善につなげる取組をすすめました。

○授業を見学した教員のメッセージの一部を抜粋します。教員全体で共有し、授業改善につなげたいと思います。

【参考にした点】【授業力UPのために】

- ・授業の導入方法の工夫や、授業中に体験活動を入れることの大切さを再認識した。
- ・口頭での説明だけではなく、生徒の活動を図示することで生徒がスムーズに動ける。
- ・生徒に伝える情報量を適切にコントロールすることが大切である。
- ・声やテンポのよさが授業では鍵となる。
- ・生徒への丁寧な個別対応の様子を見て、取り入れたいと思った。
- ・ICTの効果的な活用方法について大変参考になった。
- ・生徒への工夫された「問い」が大切である。
- ・生徒に活動させる際にタイマーを活用し、メリハリを持たせていた。
- ・誤って回答した生徒の発言をうまく活用し、学びにつなげていた。
- ・生徒へのペアワークの指示の際には、ペアワークを成立させる工夫が必要である。
- ・授業の中でこれまで以上に「Jamboard」などICTツールを活用したい。
- ・タブレットをさらに活用したい。
- ・生徒がつまずいた際の適切なアドバイスを参考にしたい。
- ・大型スクリーンとプロジェクターで別々の情報を伝え、関連付ける指導は参考になった。
- ・バリエーション豊富な音読活動で生徒の集中力を持続させていく手法は見事だった。
- ・音読、傍線を引かせる、などによる生徒への注意喚起の手法が参考になった。
- ・生徒に賛否を問い、考えさせている点が参考になった。

■公開授業について

○6月28日（火）4限目にN教諭による3年「生物」の公開授業がありました。

○電解精錬の様子についての動画を活用し、理解させる工夫や「Kahoot!」を使って授業で学んだ内容をクイズ形式で確認させるなど、ICTの積極的な活用が印象的でした。

○7月6日（水）1限目の1年「歴史総合」では、K教諭に公開授業をしていただきます。「デジ楽採点」や「Jamboard」を活用した期末考査の振り返りや「Padlet」を活用したグループワーク、「Kahoot!」を活用したクイズ大会などの取組の様子を見せていただき、ぜひ授業方法の引き出しの1つに加えたいと思います。



「Kahoot!」を使って、生徒が楽しみながら授業内容を確認していました。

主体的、対話的で深い学びの実現に向け、授業改善にチャレンジしていきましょう。